＜報道関係各位＞

2012年12月6日

一般社団法人　日本化学工業協会

**日化協c-LCA活動がLCA日本フォーラム表彰を受賞**

一般社団法人日本化学工業協会(会長：高橋恭平　昭和電工株式会社 代表取締役会長 以下、日化協)は、我が国のライフサイクルアセスメント(LCA)に係わる産業界、学界、国公立研究機関が参画するLCA日本フォーラムより、平成24年度 第9回LCA 日本フォーラム表彰において、『経済産業省産業技術環境局長賞』を受賞することとなりました。

　日化協は2011年7月に、原料採取から製造、使用、廃棄・リサイクルに至る化学製品のライフサイクル全体を俯瞰したc-LCA\*の9事例を紹介する「国内における化学製品のライフサイクル評価（日化協レポート）」の初版を発行しました。また、2012年2月には、CO2排出削減貢献量算定のルールの明確化及び実践上の留意事項を整理した「CO2排出削減貢献量算定のガイドライン」を発表し、c-LCAの透明性と信頼性向上を図りました。

今回のLCA 日本フォーラム表彰では日化協のこれらの活動が評価され、選評として以下の4点が挙げられております。

1. 日化協がガイドラインを策定し会員企業に公開したことが、LCA 日本フォーラムの趣旨に合った基幹活動として高く評価されたこと。
2. 温室効果ガス（GHG）削減に向けて、製品のライフサイクルでのGHG排出量を評価したことに加え、削減貢献量算定の具体的なガイドラインを策定した成果は大きいこと。
3. 化学の新技術や新素材を活用した製品は、環境負荷軽減に寄与することをLCA 手法により導き出したことは、日本の化学産業のモチベーションを上げる良い事例であること。
4. ケーススタディーの公開で、さらにLCA の理解を深めたこと。

なお、レポート初版掲載事例のガイドラインに基づく再評価と新たな事例の追加により、国内の貢献10事例と世界の貢献4事例を掲載した日化協レポート第2版「国内および世界における化学製品のライフサイクル評価」を発行準備中です。

表彰及び表彰式の概要は以下の通りです。

【表彰受賞】　　 　経済産業省産業技術環境局長賞

【表彰対象者】　　 一般社団法人 日本化学工業協会 会長 高橋 恭平

【表彰対象活動】 CO2排出削減貢献量算定のガイドラインの策定

【表彰式】 　　 2012年12月14日（金） 13:30～17:00

　　　　　　　　　　　 14:15より各賞受賞者による記念講演会が開催されます。

【開催場所】　　　 東京ビックサイト 会議棟 ６F 605会議室

【主催・共催】　　　 主催：LCA 日本フォーラム　共催：経済産業省、日刊工業新聞社

\*c-LCA ：カーボン・ライフサイクル分析

化学製品を使用した最終製品のライフサイクル全体で排出されるCO2排出量と、比較製品のライフサイクル全体で排出されるCO2排出量の差分により、CO2排出削減貢献量を算出する論理的で実証的な解析。